

2015年第1回少女交流サッカー大会

8人制 2015年実施要項

- 1、目的 これからの日本を背負う私達の子供のために、より良い環境と将来を願い千葉県女子サッカーの普及及び少女の有意義なサッカー活動を促すため
- 2、名称 2015年第1回少女交流サッカー大会
- 3、主催 (公社)千葉県サッカー協会 女子普及部
- 4、期日 2015年7月4日(土)、同年7月11日(土) 予選
2015年7月12日(日)、同年7月20日(月) 決勝
- 5、会場 予選 成田市中台運動公園サッカー場
決勝 千駄堀運動公園、新松戸西小学校
上記日程と会場は予定です
- 6、参加資格
 - (1)チーム 特に規定なし
 - (2)選手 2015年(公財)日本サッカー協会に登録した女子選手で2003年(平成15年)4月1日以降に生まれた選手であること
 - (3)外国選手 特に規定なし
 - (4)選手証 試合会場に登録選手証(写真添付)を持参すること持参しない選手は出場できない。
ただし登録申請中の場合はJFA登録申請の承認済み画面のコピー(仮選手証)を持参すること。
 - (5)参加選手は、各自スポーツ障害保険に加入済みのこと
- 7、チーム編成
 - (1)参加登録選手数は、1チーム16人以内とする。
 - (2)本大会期間中において、参加チーム間での選手の移動は認めない。
 - (3)1団体で複数チームの参加を認める。また、チーム単独で選手数が満たずチーム編成できない場合は、他チームと合同での参加を認める。
 - (4)チーム編成にあたって、本大会のための選抜・補強での編成は認めない。
 - (5)エントリー内容の追加・変更は、予選リーグ自チームの最初の試合開始30分前までに大会本部で承認をうける事。
 - (6)6項(参加資格)、及び7項(チーム編成)に違反する不正行為などがあった場合は、当該チームの記録を抹消し出場を停止し、それ以降の処置については女子普及部にて決定する。
- 8、競技方法
 - (1)原則として予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦、優勝から4位まで決定する。但し、参加チーム数により、会場数や日程の関係で、競技方法が変更となることがある)

- (2) リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
- (3) リーグ戦の順位は、勝ち点、得失点差、総得点、当該対戦成績、抽選の優先順で決定する。
- (4) 不戦勝の場合は5-0とする。
- (5) 試合時間は30分とし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- (6) トーナメント戦において規定時間内に勝敗が決定しない場合は、両チーム3名ずつのPK戦(4人目以降はサドンデス方式)を実施する。なお、3位決定戦、決勝戦は3分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はPKにて勝敗を決定する。

9、競技規則

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会制定の「JFA8人制サッカー競技規則(2012/3/27改定)」によるが、本大会の規定として以下(2)~(14)、及び、11項(ユニフォーム)を定める。
- (2) 試合球は4号ボールとし当該試合チームの持ち寄りとする。
- (3) 競技者の数が7人に満たない場合は、競技を不成立とする。
- (4) キックオフから直接相手ゴールに入った場合は得点を認めず、相手にゴールキックが与えられる。
- (5) グラウンドの大きさは、縦60m×横40mを基本とし、会場によってこれに準じた大きさとする。ペナルティエリアは12m、ゴールエリアは4mで、センターサークル及びペナルティアークの半径は7m、ペナルティマークは8mとする。ゴールの大きさは縦2.15m×横5mとする。
- (6) 選手交代は、試合開始前にメンバー表の提出をもって最大限8名までの交代要員の氏名を審判に通告しておき、交代ゾーンから自由に交代できる。尚、交替選手としてベンチに退いた選手が再び交替選手として出場することができる。
交代の回数に制限はないが、選手交代を繰り返すことが試合進行上の遅延行為にならないように配慮すること。
- (7) 選手交代カードは使用しない。選手交代は交代ゾーンから自由に入退場する。
- (8) 本大会において退場を命じられた者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会 規律・フェアプレー委員会により決定する。
- (9) 大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。また、予選から決勝までを通じて警告は累積する。
- (10) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは、交代要員の中から即座に競技者を補充する事ができる。
- (11) ベンチに入る事ができる要員は、メンバーで届けられた選手、コーチングスタッフ3名、及び救護要員1名とする。
- (12) メンバー表は試合毎に開始時間30分前までに本部運営テントへ提出し、運営責任者、主審立会いの下に、ユニフォームの決定を行う。
- (13) 登録選手は試合開始10分前に本部運営テントに選手証を各自持参で集合し、登録選手全員の本人確認と安全確認をうける。
- (14) 本大会における試合は、1人の主審と 1人の補助審判(必須)によって運営される。

10、ユニフォーム

- (1) 本大会においてユニフォームの登録を行う。正の他に副としてシャツ、パンツ、ストッキングのいずれも正と異なる色のものを用意する。GKも同様とし、フィールドプレイヤーと異なる色の正・副のユニホームを用意する。
- (2) ユニホームにはシャツの前面と背面に選手固有の番号をつけること。
- (3) 参加申込後の変更は認めない、また、番号の変更も認めない。
- (4) (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定による。
- (5) ビブスの使用は認めない。

11、試合会場における傷害について

主催者は応急処置に協力するが、その処置については当該チームの責任とする。

12、天候による処置について

- (1) 試合の停止や中止及び開始に関する決定は、当該試合の審判員の判断によるものとする。ただし、これについて大会本部が助言できるものとする。
- (2) 試合中の飲水は、選手の健康状態を考慮し必要により飲水タイムをとる。
- (3) 雷対策の処置は次のとおりとする。
 - ① 試合開始前から雷鳴が聞こえ落雷の恐れがあると判断した場合は、試合開始を停止し、試合開始予定時間から15分を越え継続している場合、当該試合は不戦試合としスコアは0-0の引き分けとする。試合開始予定時間から15分以内に試合開始可能と判断できた場合は、規定時間での試合を開始する。この場合、以降の試合はそれぞれ遅れて試合開始される。
 - ② 試合開始後に雷鳴が聞こえ落雷の恐れがあると判断した場合は、即刻試合は中断する。
この中断が15分以上続いた場合は、試合は中止され試合の結果処理は下記のとおりとする。
 - 1) 試合の中止が、試合前半の終了後であれば、試合が中止された時点での勝敗とスコアをその試合の結果とする。
 - 2) 試合の中止が、試合の前半の終了前であれば、その試合は不戦試合としスコアは0-0の引き分けとする。

13、表 彰 :

- (1) 優勝から第4位までに表彰状とを授与する。
- (2) 参加選手全員に参加賞を授与する。

14、組合せ抽選 : チーム対戦組合せは女子普及部に一任する。

15、監督代表者会議 :

- (1) 予選ラウンド並びに決勝ラウンドにおいて、各会場にて代表者会議を行う。
- (2) チーム関係者が欠席・遅刻した場合、その措置は女子普及部担当及び大会本部に一任し決定する。

16、参加申込 :

- (1) 所定の用紙にチーム名、監督または代表者名、連絡先の住所、電話番号、連絡者の氏名を明記し、

更に出場選手の背番号、学年を書いて(3)の記載に **メール** にて送ることとする。

(ファックスでも受け付けますが、事務の都合上 **極力メール**でお送りください。メールでお送りいただいた

参加申込に対しては受信した旨の返信を2日以内にします。この**返信の無い場合は再度送信**してください)

なお、参加票には 連絡者の **携帯電話メールアドレス** 欄に記入をお願いします。

(2) 申込期日： 2015年(平成27年) **6月18日(木) 必着厳守**

(3) 申込先： メール送信先： 千葉交流大会 事務局 山口和章

Email：hanasimakenniti@df7.so-net.ne.jp

F a x 送信先： 山口和章気付(公社)千葉県サッカー協会

F a x：043-286-6708

17, 参加費：1チーム ¥8,000 を下記銀行口座に平成27年6月18日までに振り込むこと

取扱銀行：ゆうちょ銀行店

普通預金：記号 10020

口座番号：18658061

口座名義：斎藤 幸文(サイトウユキフミ)

銀行からの振込み

店番：008

普通預金：1865806

尚、振込み時に **コウ1** と明記し、**チーム名** を明記してください

(表記例：コウ1 ○○○○FC)

18 その他

不測の事態が起きて(天災、グラウンドが使用できない、グラウンドが取れない等)試合ができない場合は参加チームよるくじ引き抽選にて(予選終了時は決勝戦参加チーム)1位から4位を決めます

以上